8月9日(水)発売予定

サンパウロ 新刊案内

永井隆全集第四巻 ―書画集―

＊表紙カバーは、永井隆の原画をもとにしています。

監修者
永井徳三郎（長崎市永井隆記念館）

寄稿者
藤原享夫（雲南市永井隆記念館）
松田道生（自治医科大学）
朝長万左男（長崎大学）
片山はるひ（上智大学）
鈴木信一（聖パウロ修道会）
水野宏美（サンパウロ）

第一巻から第三巻までの著作集とは異なり、第四巻（最終巻）は永井隆の書画集である。

やさしい線で描かれた絵画や書を通して、ユーモアに溢れた等身大の永井隆の人柄に触れることができる。

■少年の頃から晩年に至るまでの書画、写真、未発表原稿など約 1000 点を収録。お馴染みの「しっぽもひと役」の他、平和の思いがこめられた絵「桃林放牛」も収められている。
■『長崎の鐘』出版のために尽力した式場隆三郎に宛てた書簡、また永井隆自身が『長崎の鐘』出版のために最初に書いた「自序」など、貴重な未発表原稿も数多く収録。
■全 872 ページ、全カラー、上製。

＊本巻所収の「自序」については、弊社編集部が取材を受け、「読売新聞」の 6 月 24 日夕刊全国版と、6 月 25 日朝刊西日本版にその記事が掲載されました。

• A5 • 872頁 • 上製 • 定価 16,500円（本体 15,000+税） • ISBN978-4-8056-6413-1　C3316